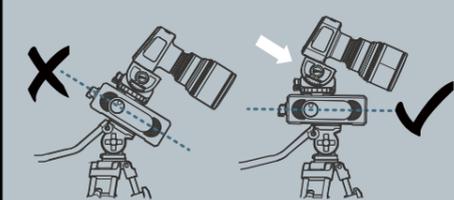
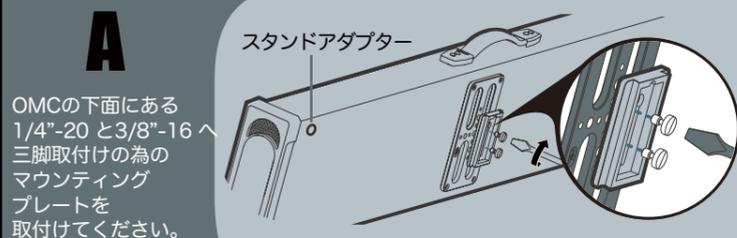
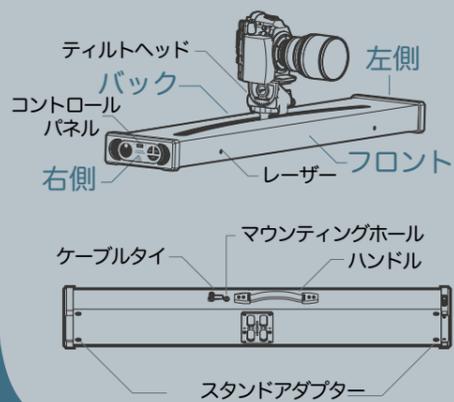


START

1

サポート



B OMCを載せた三脚の水平を取ってください。傾きが生じている場合、ティルトヘッドで調整してください。

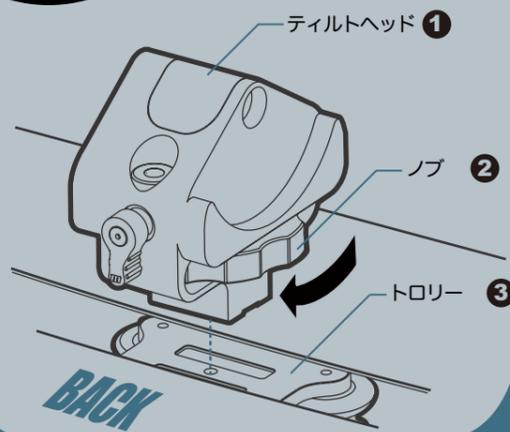
! 無理に力を加えて動かしたり、元の位置に動かしたりしないでください。

! 他のカメラを指しているときや、対象物を指しているときにはレーザーを起動させないでください。

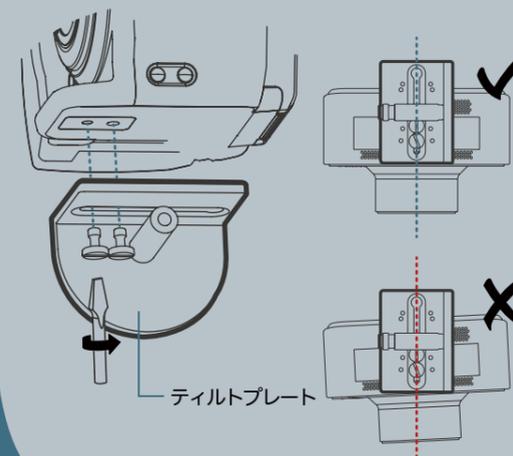
2

ティルトヘッド

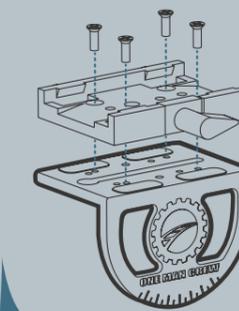
注意 ■ トラック上でティルトヘッドを手動で決して動かさないでください。



A 水準器がオペレーターに対して、後側になるようにトロリーにティルトヘッドを取付ける。ティルトヘッドの溝をトロリーに合わせ、ノブを止まるまで締める。



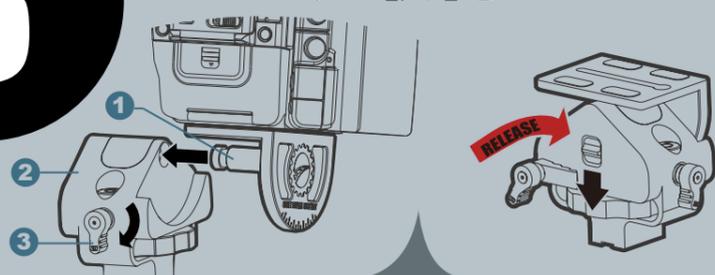
B カメラをネジでティルトプレートに取付けてください。上記右側例参照。



C クイックリリースプレートをご使用の場合、別売りのBogen357/577もしくは、Really Right Stuff B2 LLR IIのクイックリリースプレートを取付けてください。

3

カメラ取付



A カチッとなるまで、ティルトプレートをティルトヘッドへスライドさせる。
③の青いネジを締める。

B ティルトプレートを外す際は、青いネジをゆるめ、留め金を下に押し、真っ直ぐ引く。

4

電源

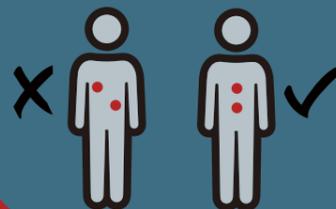
電力供給には、同梱のACもしくは別売りのD-Tapケーブルをご使用ください。パワージャックの上の電源スイッチをUpにしてください。緑のランプが点灯します。



5

レーザー

コントロールパネルの黄色のレーザーボタンを押すとレーザーが起動します。2点を垂直に結ぶポイントを見つけ、そこへ被写体を配置してください。(OMCより約180cm辺りになります。)レーザーは30秒後、消灯します。



警告
レーザーを直接目や鏡へあてないでください。いかなる事故についてもredrockmicro及びライトアップは責任を負いかねます。

6

操作



スピードダイヤルを8に合わせる。LEFTボタンを押し、トロリーを左端まで移動させる。一旦OMCの方向を変更すると作動準備が完了する。毎回起動時に行ってください。

デフォルトはオートモードになっています。トロリーは右端から左端まで継続的に移動を続けます。トロリーの移動を止める際は移動している方向のボタンを押してください。移動している反対のボタンを押すと、トロリーは反対へ向かって移動します。

オートボタンを押すとオートモードとマニュアルモードが切り替わります。その際移動方向は継続します。

TIP 速度の設定についてはお試しください。

7

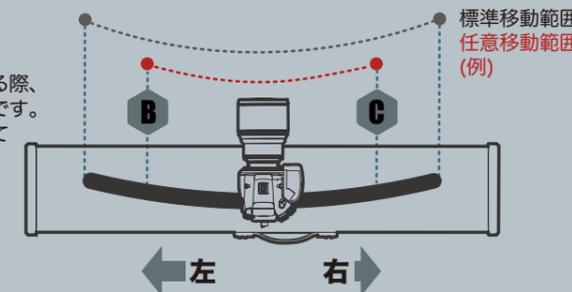
任意終点設定

終点を任意で設定する事が出来ます。

- A** オートモードで、起動してください。
- B** 左側の任意の終点へきたら、LIMITボタンを押してください。
- C** 同様に右側の任意の終点へきたら、LIMITボタンを押してください。
- D** 任意の終点を解除するときには、再度LIMITボタンを押してください。

TIP

対象物をフレーミングする際、マニュアルモードが便利です。任意の終点を予め把握しておく設定がし易くなります。



TIP 背面のネジ穴にアームを取付けモニターを配置するとイメージがより見やすくなります。カメラと一緒に移動する必要がなくなります。

TIP OMCは1台のカメラ構成でご使用になるか、もしくはクローズアップや複数台でのインタビュー等ワイドショットでの使用を推奨しております。様々なレンズをご使用になり、理想的なフレーミングを調節してください。